

第36回 評議員会 (2015年5月18日開催) 報告

於：朝日生命大手町ビル 大手町サンスカイルーム 27階(A室)

1：趣旨

日本ユネスコ協会連盟(以下日ユ)の第36回評議員会に関東ブロック選出青年評議員として出席した件について個人の責任の下報告を行う。

内容については当日の資料及び記憶に基づくものであり、数字等の正確性については必ずしも保障するものではないことを明記する。

2：今回の主な内容

- ・会長挨拶
- ・新設の構成団体会員の加盟証書伝達式
- ・第35回評議員会議事要録の承認
- ・日ユ協連の事業報告(2015年1月～5月)及び今後の日程(案)について
- ・2015年度事業計画書および予算書について
- ・第66回定時総会について
 - <(1)構成団体最低会費の導入について(2)定款の改訂について>
- ・質疑応答
- ・理事・評議員情報交換会

3. 会長挨拶

- ・事務局長が重い病気になり、川上千春さんが事実上の事務局長となる。
- ・若い人が少ないのが課題。若い人は国内希望が多い。次の世代をどうしていくかが課題。
日本の教育が衰えている。世界の教育レベルに。
→自分の国の歴史をきちっと教えるべき。数学も重要。

4. 議事(主な内容)

- ・構成団体最低会費の導入について(鈴木理事・林理事・二瓶理事)
 - 1)25人未満の構成団体会員は人数にかかわらず最低会費を25,000円とする
 - 2)大学ユネスコクラブ等は最低会費の対象外とする
 - 3)最低会費設定の実施は、猶予期間を設け2017年度からとする

旧定款であれば、議決権のない準会員(会員数49名以下)に値するユ協が49%(122ユ協)である。また、ユ協会員の高齢化も大きな問題である。今後、各ユ協の会員数が減ると、収入が減る一方で日ユとしての負担が増えてしまう。また、維持会員費の収入が大きく減少傾向にある上、民間ユネスコ運動の根幹をなす存在である構成団体会員(団体数283)の会費収入は決して十分なものとは言えない。今後の民間ユネスコ運動の活性化を考えると、構成団体として日本ユネスコ協会連盟全体を支える仕組みを作らなければいけない。構成団体の議決権1票と会費の関係が不平等であるという意見も踏まえて

提案する。

この提案をするにあたり、これを機会に各協会・クラブが相互に一層協力を強め、それぞれの活動を再活性化に向けていきたい。日ユ協連も活性化に努力をする協会に対して大いに支援することが求められる。

5：意見・質疑記録（青少年ユネスコ活動に大きく関わる部分のみ記載）

<発言者>石田個人会員

時期尚早ではないか。あと 2 年間があつという間に過ぎてしまうと思う。そのための体制が見えない。ユ協に入り込み、何が問題か、どうすべきかを考え、議論すべき。本末転倒。具体的なアクションを起こしてから判断すべき。

<発言者>岡山ユネスコ協会

全国のユネスコ活動の衰退・高齢化は深刻な状態だと感じる。岡山ユネスコ協会もそうであったが、ようやく兆しが見えてきた。提案については大賛成。やはり期限を切らないと、この状態が続いてしまう。猶予期間の間に努力をすべき。25 人未満のユ協はどれくらいあるのか。

<発言者>知床ユネスコ協会

提案に賛成。今回の提案がアクションであると考え。このような提案ができる実践能力であるということ。このままではユネスコ運動の未来は作れない。まずは人件費が必要。そのための資金を作らなければならない。そういった議論をするためのスタート。

<回答者>理事長

25 名未満の構成団体会員は、46 協会である。

<回答者>鈴木理事

この提案を実施したところでプラスになるのは 46 万円。単なるお金の問題ではない。一律のルールを作り、お互いに解決をするために取り組んでいくべき。アクションを取るのはユネスコ協会。そのためにふさわしい支援(資金・ネットワーク等)があるから使うべき。人の問題は、人自身で解決すべき。お金では解決できない。

<発言者>石田個人会員

困っているところに対してアクションを起こしたのかどうか見えていない。今後、どのようにアクションをするのかも含めて提案してほしい。

<発言者>市川市ユネスコ協会

千葉県は、15 協会が 11 協会になった。25,000 円払えないユ協は解散するだろう。1000 円が職員を支え、活動を支えるのは共有すべき。活性化できないところは、課題を解決できていない。

<発言者>岩手県ユネスコ協会連盟

岩手県も減っている。提案はわからないでもないが、逆転の発想を願いたい。「2年間努力し、効果がなければこうなる」という形でやっていただきたい。そのほうが、希望通りに活性化すると思う。“ふるさと納税”のような“ふるさと会員”があっても良いのでは。

<回答者>鈴木理事

我々が提案しているは、まさしく“逆転の発想”である。“ふるさと会員”は素晴らしい発想。

<回答者>理事長

助成金も十分に活用されていないので、活用していただきたい。

→総会にて正式に提案。

4：個人的に印象に残ったこと、及び感想

構成団体最低会費の導入については、6月の総会で大きな議論になると感じた。評議員会に参加している方の多くは、対象となる46協会でない場合が多いと考えられる。「ユネスコ活動の活性化」のために、どうすべきか、どうあるべきかを考えていきたい。

以上

文責：柏ユネスコ協会 石川郁香
(関東ブロック選出青年評議員)